

ロマンピア天文台通信 5月号

発行・作成：星と森のロマンピアそま天文台「銀河」 staff 平井

発行日：2023年5月1日

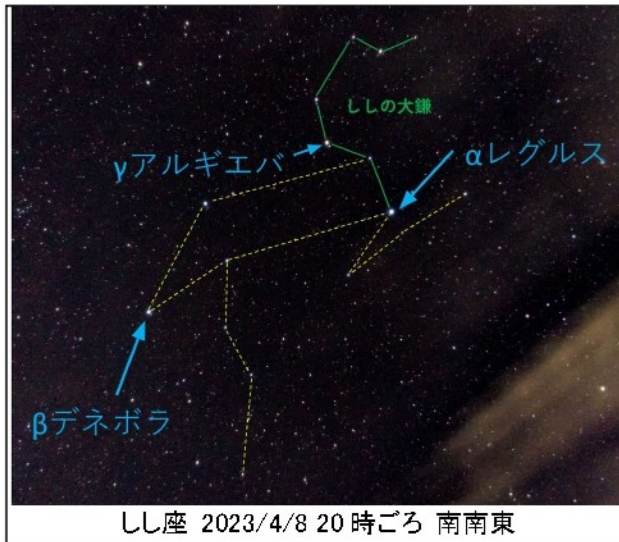
2023.5月			
夕方西の方角に金星が明るく輝く。			
1	月	11.3	
2	火	12.3	水星内合
3	水	13.3	憲法記念日
4	木	14.3	みどりの日
5	金	15.3	こどもの日
6	土	満月	立夏 半影月食
7	日	17.3	みずがめ座 η 流星群極大
8	月	18.3	休館
9	火	19.3	休館
10	水	20.3	休館 天王星合
11	木	21.3	
12	金	下弦	水星東方最大離角
13	土	23.3	しし座R極大
14	日	24.3	休館
15	月	25.3	休館 オリオン座U極大
16	火	26.3	休館
17	水	27.3	
18	木	28.3	
19	金	29.3	
20	土	新月	
21	日	1.8	休館 小満
22	月	2.8	休館
23	火	3.8	休館
24	水	4.8	
25	木	5.8	
26	金	6.8	
27	土	7.8	
28	日	上弦	休館
29	月	9.8	休館 水星西方最大離角
30	火	10.8	休館
31	水	11.8	

水星	29日西方最大離角。東の空で輝く。
金星	夕方西の空に明るく輝く。
火星	ふたご座とかに座の間で輝く。
木星	観測は非常に難しい。
土星	日の出前に1.2時間程度東の空。
天王星	西の空。観測は難しい。
海王星	明け方東の空。観測は非常に難しい。

〔今月のイベント〕

1 ししの大鎌を見てみよう

春は目立つ星が少なく、星座を探すのが難しい季節です。



しし座 2023/4/8 20時ごろ 南南東

しかしその中でもしし座は簡単に探すことができます。春の三角形(うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のデネボラ)を探すとデネボラの近くに明るい一等星レグルスを見つけることができます。さらにそこから天頂の方へ大きなカーブを描くように獅子の頭を描くことができます。

2 二重星、連星を見てみよう

明るい星は少ないですが、望遠鏡だと見ごたえのある星が多くあります。

しし座の γ 星アルギエバは黄色がかった星が二つ並んだ連星です。

また北斗七星の二重星(それぞれ「ミザール」、「アルコル」)は視力が良ければ肉眼でも二つに見ることが出来ます。望遠鏡を覗くとミザール



アルコル・ミザール
ドーム 40cm 望遠鏡で直焦点撮影

自体も連星なので、雪だるまのように連なっている星を見ることが出来ます。

3 春は銀河がたくさん！

しし座の後ろ脚に三つの銀河が並んでいたり、おとめ座銀河団というたくさんの銀河が集まっている場所があったりと、春は銀河が非常に多く観測できる季節です。観測するのは難しいですが、望遠鏡やカメラなどで撮影すると銀河が密集している姿を見ることが出来ます。

一財)星と森のロマンピアそま天文台「銀河」

開館時間 13:00~22:00 (最終入館時刻 21:30)

休館日 不定休(詳しくはお尋ねください)

入館料 大人(高校生以上)200円, 子ども(4歳以上)100円 (弘前市民, 白鳥座・満点ハウス宿泊者は無料)

お問合せ 天文台 ☎0172-84-2233 ✉romantopia.tenmondai@gmail.com

ホテル ☎0172-84-2288

天文台のホームページはこちらから



